

## 署長挨拶

7月12日の深夜、福島町内においてヒグマによる人身被害が発生し、尊い命が失われました。  
御遺族の皆様には謹んでお悔やみ申し上げます。

当署管内におけるヒグマの目撃件数は、7月末現在で昨年1年間の2倍以上となっています。  
出没場所も小学校や中学校の付近、山の麓の畑など人間の生活圏に及んでいます。

皆様方におかれましては、ヒグマの出没に関して「今まで大丈夫だったから問題ない」などと楽観視することなく、これまでの認識を改め、警戒心を持った行動を心がけていただくようお願いします。

山の麓で畑仕事をされる方は、複数で作業をしたり、薄暗い時間帯や夜間の作業を中止する、鈴を鳴らしたり音楽をかけて人の存在を知らせるなど人身被害の防止に努めてください。

30日、カムチャツカ半島付近で発生した地震により、福島町及び松前町にも「津波警報」が発表されました。

今回の津波の第一波予想は、地震発生から3時間程度の時間があり、避難するには十分な時間がありましたが、仮に震源地が近かった場合、第一波予想は短時間であったと考えられます。

また「津波警報」ではなく「大津波警報」が発表された場合、大きな津波が押し寄せる可能性があります。

ご自身の命を守るためには、いかに迅速な行動をとれるかにかかっています。咄嗟の時には動揺する余り、正しい判断ができるとは限りません。

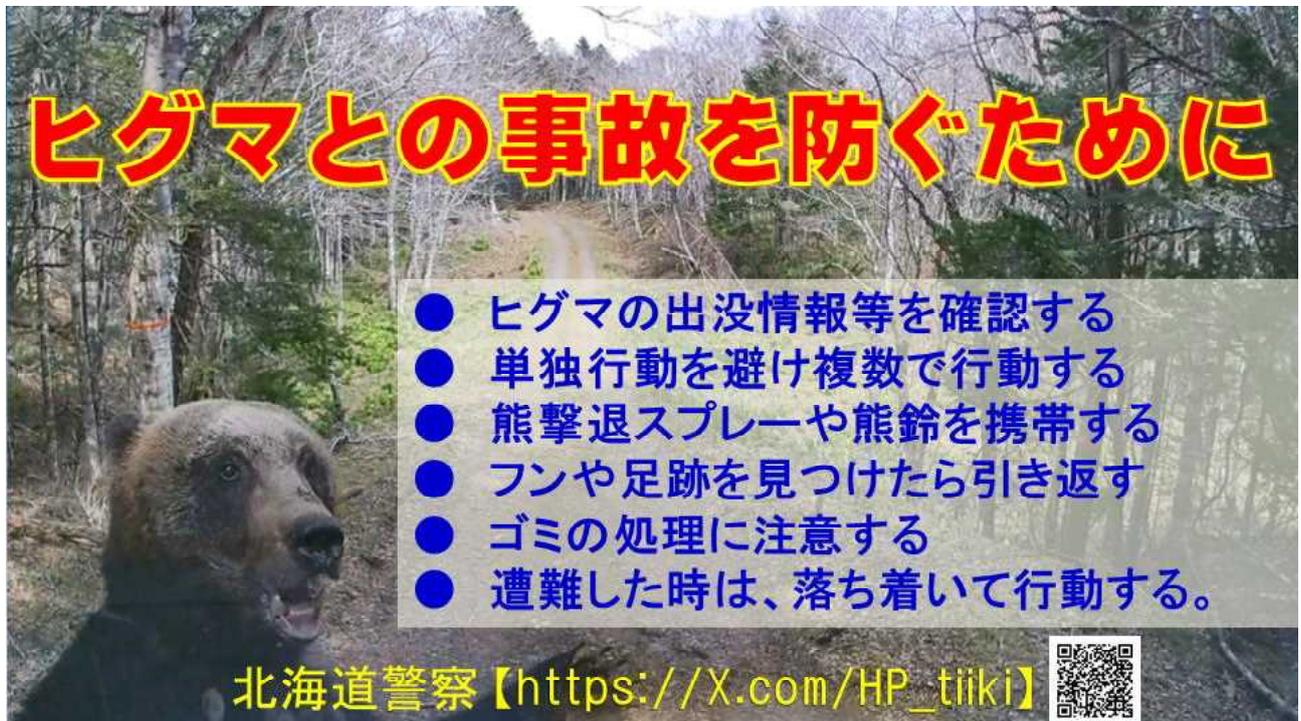
正しい判断をするためには、事が起こってから考えるのではなく、何もない平時にシミュレーションしておくことが重要です。

松前警察署では、「津波からの避難訓練」を町内会単位で実施していますが、今後、実施していない町内会でも開催する予定です。  
積極的な参加をお願いいたします。

松前警察署長  
権 藤 要

## 【秋のヒグマによる人身被害の防止】～「ヒグマとの事故を防ぐために」

- 複数で行動し、音で存在を知らせましょう。  
野山には1人で入らず、複数で行動するようにしましょう。入山する時は、熊鈴やラジオ等を持って、会話しながら、人の存在を知らせましょう。
- ヒグマの出没情報等に気を付けましょう。  
薄暗いときの行動は避け、野山に入る前には、新聞やテレビなどで、ヒグマの出没情報等を確認しましょう。
- 残飯や生ゴミの処理には注意しましょう。  
ヒグマは、いったんゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。  
ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。
- フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。  
ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。
- 落ち着いて行動しましょう。  
万が一、ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。  
逃げたり、さわいだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険があります。  
リュックや持ち物の回収はせず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。
- 熊撃退スプレーや熊鈴を携帯しましょう。  
野山に入る際は、万が一、ヒグマに遭遇した場合に備え、熊撃退スプレーや熊鈴を携帯しましょう。



# ヒグマとの事故を防ぐために

- ヒグマの出没情報等を確認する
- 単独行動を避け複数で行動する
- 熊撃退スプレーや熊鈴を携帯する
- フンや足跡を見つけたら引き返す
- ゴミの処理に注意する
- 遭難した時は、落ち着いて行動する。

北海道警察【[https://X.com/HP\\_tiiki](https://X.com/HP_tiiki)】

